



コーレ倶楽部通信



コーレ倶楽部通信新聞部
〒938-0031 富山県黒部市三日市 20 番地 コーレ
TEL. 0765-57-1201 FAX. 0765-57-1207



弦楽「楽屋ストリングス」体験レポ

はじめてのヴァイオリン体験♪

大人の弦楽同好会「楽屋ストリングス」は、2004年12月に発足し、今年で16年目。毎週月曜の夜はコーレの創作室がヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの音色でいっぱいになっています。今回は私Pがヴァイオリンに少～しだけ触れてきました。

「どうも、お待ちしていましたよ」と快く迎えてくださったのは代表の鷲見さん。机の上には教本とヴァイオリンが既に用意されていました。足の開き具合、手や腕の動かし方などの説明を受け「じゃあ、持ってみましょう」と人生初のヴァイオリンを手に入れました。

顎で楽器を挟む様子を私もしているんだあ～と、浮ついた気分になりました。が、弓を持ってみますと影絵でキツネをつくるような手の形も難しく、弓を弦に当てる角度など難儀しました。音を出すコツは体の力を抜き、姿勢を保つことだそうです。普段は使わない筋肉を刺激、ごちない自分。それに比例するヒョロ～という情けない音が笑えます。

「もうこれはね、慣れなんですよ」とおっしゃる鷲見さん。周りで練習に励むメンバーの方々にお話を伺うと、ほとんどの方が全くの未経験からスタートしたというから驚きです！ 中には昨年の今頃は全く弾けなかったという方も……。皆さんのスラスラ～と素敵に奏でられているお姿は、練習の賜なんですね。

この会は同好会であり教室ではないのですが、初心者にはイロハから教えてもらえるそう。メンバーの方々とアットホームな雰囲気の中でワイワイしながら教えてもらうといった感じです。ワイワイといえば、練習の合間のティータイムもこの会の魅力のひとつ。お茶とお菓子、おしゃべりで気分転換した後は合奏で締めくくり。この日は「水戸黄門のテーマ」「小さな世界」が練習曲でした。「もっと自信をもとう」「ここは弾ませていこう」と皆で言葉を交わしながら集中の時。私といえば、一丁前なポーズを取っただけで満足し、皆さんの練習姿に惚れ惚れと見入って終わったのでした。仲間と一緒に楽しみながら「好き」は「続く」を体感している皆さん。素敵です！ まずは私のように少～しだけでも楽しさを感じ、のぞきにきてみませんか？

(TEXT = P)



「このまま力を抜いて……」と指導を受けて、力を抜いているつもり。でも、身体には全然伝わっていませんねー。興味のある方、是非一度体験してみてもいかがでしょうか？



初公開！ 楽屋ストリングスのティータイム「いただきま～すの図」。本来なら練習風景を公開すべきなのですが、和やかな雰囲気かじみ出ているこの写真、載せよと天からのお告げが……。

「楽屋ストリングス」メンバー募集中

弦楽器（ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロなど）を中心に、毎週月曜日の夜に集まり、合奏を楽しんでいます。日ごろのストレスを発散、仕事の疲れを忘れ合奏したり、一緒にお茶を飲みながら和気あいの会話を楽しみましょう。ヴァイオリン初心者、経験者、大歓迎。初心者には指導しています。

参加資格：コーレ倶楽部会員（いつでも入会できます）

※ お申し込み・お問い合わせはコーレまで（tel. 0765-57-1201）



今月のひとりごと

笑ってもっとベイベー

昨年4月に二人目の外孫が生まれた。今やスマホ時代だから家族ラインに動画が送られてくるので、成長の様子がよく分かる。

生まれて数ヶ月はオギャーと泣いているか、すやすやと寝ているか、乳を飲んでいるか。案外早いのが口元が一瞬緩んで笑った？ と感ずること。きよきよ周りの様子をうかがったり、ウバウバと言葉のような声を発するのはずっと後からになってのこと。人間って、泣く、寝る、飲む、笑うは、生まれながらにして持っているもの？ とても不思議に思う。

今はもう十ヶ月近くになるのでハイハイもするし、つかまり立ちもする。手にした物はとにかく何でも口にする。外に連れ出せば人や車はもちろんのこと、動く動かざるに関わらず様々な刺激に夢中になっているのが分かる。笑うということに関してとても表情が豊かになった。「笑ったねえ」と褒めたり、おどけたりするともう笑いが止まらない。

今年は鼠年。この小さな生き物ですら、仲間同士かくれんぼをして上手く隠れたときは超音波を発し笑うということが最近分かったらしい。笑うという行為は何も人間だけの特権ではないのかも。

<笑わない男？ きっとどこかで笑ってるかも>

アクティブグループ

「アクティブグループ」とは、コーレ倶楽部会員の中で、特に意欲的・積極的に活動するメンバーが集う、いわば「サークル」みたいなもの。自己表現したい人、裏方に興味のある人、ボランティア活動したい人……何かしたくてムズムズしているいろんな人たちが、それぞれ自分の得意分野を持ち寄り無形の情熱を有形に変えていくグループです。何を作り上げるかによって構成メンバーは変化するでしょう。しかし、主役は常にあなた自身です。

アクティブグループ活動場所として、専用の部屋を無料で開放しています。ミーティングなどに、お気軽にご利用ください。興味を持ったサークルがあれば、コーレまでご連絡ください。



コーレ倶楽部アクティブグループ 2月の活動予定

大人のピアノサークル ドレミの会
ピアノを楽しんでいます。特に指導はありません。
▼2月8日(出)・22日(出) 各日 13:00～17:00

弦楽サークル 楽屋ストリングス
ヴァイオリンを楽しみましょう。初心者大歓迎。
▼2月毎週(月) 各日 19:30～22:00

アコギを楽しむ会
アコースティック・ギターを楽しみます。見学歓迎。
▼ミーティング：2月9日(日) 19:00～22:00
2月22日(出) 19:00～22:00

消しゴムはんこづくり ベったん
1回だけの参加も大歓迎。初心者もOK、材料費必要。
▼2月13日(木) 19:30～21:00 「バレンタインデー」

コンテンポラリーダンス ミラージュゲート
年齢・性別・経験を問わず、ダンスを楽しみましょう。
▼2月13日(木) 19:00～21:00

コーレ倶楽部通信新聞部
この倶楽部通信を毎月作っています。お仲間募集中。
▼ミーティング：2月6日(日) 19:30～21:00

お問い合わせ：コーレ (tel. 0765-57-1201)

こんなン観てきました！

コンサート、お芝居、映画、美術展など、倶楽部会員からの鑑賞レポートが届きました。

野村万作 狂言の会 「入間川」「柑子」「鎌腹」

2019年10月16日/コラーレ

『野村万作 狂言の会』が、台風19号による北陸新幹線水没という想定外のアクシデントを乗り越え、無事実現しました。季節を考慮したカーターホールでの開催で、『狂言』にならなかったのを残念がる声もありましたが、その分大勢のお客様の入場が叶い、寒さに気をとられることなく舞台上に集中して観ることができました。

演目に入る前の恒例の解説がことのほか丁寧でわかりやすかったのは、狂言が初めての方が多数いらっしゃるを見てとられた野村萬斎さんの細やかなお心配りであったと、後に知りました。終演後「初めてで心配だったけど、すごく分かりやすい説明だったから面白く観られたわー」との声が聞こえ、『狂言ファン』が新たに増える予感がしてとても嬉しく思いました。

三つの演目『入間川』『柑子』『鎌腹』のいずれにも、狂言の面白さを存分に堪能させてもらいましたが、最も私の心にズシンと響いたのは『鎌腹』の野村万作さんでした。舞台近くの座席だったこともあり、息遣いや汗の跡が見てとれました。最高に可笑しく滑稽な場面だったにもかかわらず笑うのも忘れ、いえ、息をするのも忘れていたかもしれません。まさに全身全霊、一つの言葉、一つの所作、その刹那に命を懸けている姿がそこにありました。

著書『狂言を生きる』の文言そのままに、650年余の歴史ある重要無形文化財を守り、伝える使命の中に真摯に身を置き、たゆまぬ心身の鍛錬を自身に課していらっしゃるであろうその崇高な姿を、拝む想いで目に焼き付けました。至福のときでした。

野村万作さんの益々のご健勝と、併せて野村萬斎さんの『2020東京オリンピック・パラリンピック開会式・閉会式・総合統括』のご成功を心からお祈りいたします。
＜Y.S / 60代女性＞

コンドルズ 日本縦断新元号ツアー2019 黒部スペシャル公演「Don't Stop Me Now」

2019年11月10日/コラーレ

知り合いに勧められて、「コンドルズ」というダンスカンパニーの公演を観てきました。友だちを誘ってでしたが、二人とも初めてなので、少々緊張気味に開演を待ちました。チラシに目をやると、主宰の「近藤良平さん」は、昔見ていたNHKの「サラリーマンNEO」というコント番組で「サラリーマン体操」という、ちと滑稽なダンスをマジメに踊っていた人でした。面白い感じのダンスかな？

さあ、オープニングアクトは、地元の方々が、ワークショップで練習した演目です。数回の練習でここまで仕上げるのはすごい！指導の方と演者の熱意が感じられました。

本編は、映像から、番組の始まりやCMの映像のようです。ダンスだけで2時間だと思っていたので、「そう来るか！」という気持ちになりました。ダンス、演奏、大喜利、人形劇、次々に場面が変わり飽きさせません。「Don't Stop Me Now」のとおり、ノンストップの2時間20分。目いっぱい体の表現、踊る喜びを感じました。お客様に楽しんでもらうためにすごく一所懸命ということが伝わって、あつという間の時間。

大音量の音楽・映像で始まり、「これは2時間もつかな？」という不安もすっかり忘れ、ある種の憧れのような気持ちを持って観ていた自分に気が付きました。前に座っていた親子も、ノリノリで楽しんでいましたし、広い世代の方々に、たくさん笑顔を与えていたという印象です。

今後のコンドルズの活躍に、注目です。
＜はるみん / 50代女性＞



プリンセスQP ズバリ占う！あなたの2月の運勢

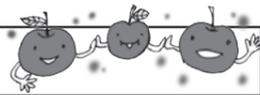


- 【1月生】運氣上昇。将来の夢を再検討して。恋愛運絶好調。金運は散財に注意。仕事はライバルがいずれ同志となる。
- 【2月生】これからの事を考えるのに適した星回り。恋愛運絶好調。金運低調。仕事は煮詰まるが何が何でも我慢で吉。
- 【3月生】力を出し切る星回り。才能が役立ち評価が上がる。恋愛はマンネリで退屈。金運絶好調。仕事は成果を得る。
- 【4月生】大きな影響を与えている記憶が蘇る星回り。恋愛運出会いに恵まれ吉。金運低調。仕事はガツンと言われる。
- 【5月生】慎重な行動がツキを呼ぶ星回り。恋愛運絶好調。金運は臨時収入あり。仕事は愚痴をこぼしても共感されない。
- 【6月生】かたくなな態度になる星回り。気を楽しんで過ごすこと吉。恋愛は心に従って吉。金運平穩。仕事は健康第一で。

- 【7月生】的確な行動ができる星回り。恋愛は幸せがやって来る。金運絶好調。仕事は海外や外の世界にツキがある。
- 【8月生】慎重になりすぎる星回り。ここその時は大胆な判断が吉。恋愛運絶好調。金運衝動買いに注意。仕事運低調。
- 【9月生】頭の回転が速くなる星回り。物事を確実にこなす。恋愛運絶好調。金運低調。仕事は仲間との食事にツキあり。
- 【10月】意見が通りにくい星回り。相手側の話をよく聞くのが吉。恋愛運低迷。金運低調。仕事はガラガラしやすい注意。
- 【11月】新しい事や変化にあまり乗り気になれない星回り。恋愛は荒れ模様。金運絶好調。仕事は気分転換が幸運の鍵。
- 【12月生】物事の判断に時間がかかる星回り。過剰な不安は抱かないで。恋愛運絶好調。金運低調。仕事は同じミスに注意。

編集後記

- より豊かに、より強く、と叫びながら、いつまでも続く幻を追い求めて行く人々。この世のものが自分のもので、好きにしているのだ、という傲慢さと愚かさ。地球の危機は足元まで迫っています。今年は環境問題を真剣に考え、行動します。 <み>
- 2月と言えばバレンタインデー、日本で初めて始まったのが、1951年大阪の阪急百貨店らしい。以来日本にはなかなかなじまず、一気に爆発したのが1970年代初頭の小中高生かららしい。どんぴしゃの世代だが、その恩恵もたくなし。 <ほろにがチョコ>
- お気に入りのセーターも着続けると毛玉だらけで、手で取るようにしていたがキリが無い。ついに毛玉取り器を買ってしまった。そしたらもう夢中で取っている私があった。目に見えてみるみる毛玉がなくなり新品に生まれ変わるのだ。おすすめです！ <月がふたつ>
- 電車やバスの待ち時間は何をしていますか？ 昔はぼーっとしたり、考えごとをしていましたが、今ではスマホというアイテムで、メールや検索、ゲームを満喫することができます。昔、肩掛けタイプで重たかった携帯電話があんなに小型化されるとは。驚きです。 <どら>
- 科学のコンサートホール「生命誌研究館」。あらゆる生命の「生きているってどういうこと」かを、音楽のように感じられる展示になっているという。これは興味津々なのだ！ いつかは是非行ってみたいと久々に思う施設、大阪にありました。 <パペポ>
- ウィーン少年合唱団が黒部に！ 嘘でしょ。エイプリルフールはまだ先。50年前ならありえへん。でも日本人もいるグローバル化している現代だもの。当時超人気だったM・キリアン君を越えるフィーバーが起こるかも。聞きに行くからね、楽しみ楽しみ。 <布袋>



秋も旬！

紅葉を愛でに、湖東の鶏足寺、永源寺に。

(滋賀県)

秋深まる11月半ば、快晴に恵まれ、富山から日帰りバスツアーで、滋賀県湖東の紅葉の名所「鶏足寺」「永源寺」巡りに出かけた。訪れた日は例年この時期は紅葉真っ盛りと期待したが、あいにく今夏は猛暑続きだったせいか、「色づき初め」の状態。それでもそれなりに紅葉と周囲の風景を楽しめた。富山駅を出発し最初の目的地の鶏足寺までは約220km、途中休憩を含め約3時間で到着。



■ 鶏足寺(旧飯福寺)、 緩やかな石段と石垣に紅葉の古木。

バスを降り、紅葉散策協力金が一人200円。鶏足寺境内まで田舎道を徒歩で片道20分。途中に石段や坂道もありで結構運動になる。沿道に甘酒や野菜などの出店が並ぶ。この平日でもかなり人出があり、狭い田舎道に女性グループ3人が横に並びと追い越すこともままならない。735年に開基された鶏足寺(旧飯福寺)は、一旦は荒廃するが、799年最澄により再興された山岳仏教の聖地・己高山鶏足寺別院の一つ。中世に栄えるが江戸幕府の終焉とともに衰微し、今は廃寺。本尊の十一面観音立像は別の己高閣に安置される。近江一の紅葉の名所として知られ、参道脇の石段と苔むした石垣に並ぶ200本の紅葉の古木は撮影スポット。この紅葉の参道は、今では柵囲いされ立ち入りができない。

ついで近くの石道寺に。己高山麓にある真言宗豊山派の寺で鶏足寺から徒歩5分だが、石道寺の境内には山あいから坂道を降りて階段を下る。「平安末期作の本尊の十一面観音像は国指定重要文化財で、ケヤキの一木造の唇には紅を一筋残し、緩やかな姿態に流れるような衣を纏い、柔和な印象を受ける」と解説パンフにあるが、予定滞在時間は1時間で時間が足りず、坂の途中から境内を見下ろし引き返すことになった。

■ 永源寺、枯山水の庭と 赤く染まる紅葉。

鶏足寺から関ヶ原古戦場に回わり昼食休憩。そこから高速道を八日市ICで降り、道路脇のドライブインに駐車し、愛知川にかかる赤い橋を渡り、120余の石段を昇るとそこが近江随一とも評される紅葉の名所・永源寺。山門周辺の紅葉もチラホラ状態だが目にはそれなりに映える。臨済宗永源寺派の大本山で、南北朝時代に時の近江守護・佐々木六角公が入唐求法の高僧・寂室元光禪師に帰依し、領内に伽藍を創建し、歴史を刻む。紅葉真っ盛りの折、参道、山門、開山堂などを包み込む紅葉、そして枯山水の庭と赤く染まる紅葉のコントラストはさぞや素晴らしいだろうと想像できる。

ちなみにこの日のバスの走行距離は590km。携帯の万歩計は12,000歩を記録した。来年もこの時期に湖東三山へ旅する機会をつくり、今度は日帰り旅でなくてマイカーでゆっくりと秋の紅葉を楽しみたい。
＜K・N / 60代男性＞



新聞部からのおてがみ

今月の23日は天皇陛下が即位されて初めての天皇誕生日です。陛下は幼少の頃はヴァイオリンをされており、大学時代ヴィオラに転向されたそうです。楽器を演奏される陛下は素敵ですね。

今月の特集は「楽屋ストリングス」体験記をお届けしました。「一人で演奏するよりみんなで楽しく」をモットーに活動。積み重ねた日々の練習が素敵なアンサンブルを奏でる「楽スト」。初心者も心地よい音が出にくいらしいヴァイオリンですが、トライしてみませんか。
＜か＞

コラーレ倶楽部通信新聞部

〒938-0031 富山県黒部市三日市20番地 コラーレ
TEL. 0765-57-1201 FAX. 0765-57-1207 info@colare.jp